

保証書

株式会社 カスタム



保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

型 番	TM-23	ロット番号	
保証期間 年 月 日 より1カ年			
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12
TEL (03)3255-1117 FAX (03)3255-1137
<http://www.kk-custom.co.jp/>

2010年6月初版

防滴タイマー 型番:TM-23

取扱説明書

このたびは、本製品をお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめいたします。

安全にご使用いただくために

⚠ 危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換してください。幼児がやあまって飲み込んだりすると非常に危険です。
万が一、幼児がやあまって電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
また、電池の保管にも最大の注意をはってください。
使用済みの電池は直ちに破棄してください。
電池を加熱すると破裂する恐れがあります。絶対に火の中には入れないでください。

備 考

冬期間の室外での使用は、本体の温度低下により液晶が見づらくなったりすることがございます。
また、暖房器具などの高温の場所や水蒸気の常にかかる場所でのご使用は、本器のプラスチック部の変形・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

⚠ 警告

直射日光のあたる場所でのご使用、夏期の車内での放置はやめてください。極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

防水について

本器は水しぶきがかかる、濡れた手で使用する等は差し支えありませんが防水構造ではありませんので水に浸してご使用にならないでください。

⚠ 警告

電池蓋を確実に取りつけてから操作を行ってください。

メンテナンスについて

⚠ 警告

不具合が生じたときは、弊社・または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

1. 概要

本器は、タイマー機能(カウントダウン)に加え、12時間時計表示(A:午前、P:午後)とカウントアップ機能を搭載しております。
タイマー機能(カウントダウン)はリピート機能付で、直前に設定した時間を再度ワンブッシュでご使用できます。また、タイマーがカウントダウン時に"00:00"になるとLED⑤の点滅とビビビッというアラーム音でカウントダウン終了をお知らせします。
タイマー設定は最大99分59秒までの設定が可能です。
本体裏には強力ネオジム磁石を採用。

2. 仕様

最大設定時間	99分59秒
最小設定時間	1秒
最大カウントアップ計時	99分59秒
L E D	アラーム音鳴動時 1分間点滅
アラーム音	1分間鳴動
表示	時計表示:時、分(12時間表示(A:午前、P:午後)) タイマー表示:分、秒
電源	CR2032リチウム電池(3V)1個※
寸法	φ82×D16.5mm
重量	約50g(電池含む)
付属品	取扱説明書

※本器に内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用の時は必ず新しい電池と交換してください。

3. 各部の名称

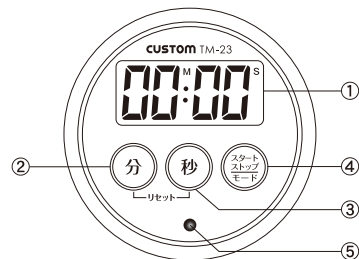


図1

- ①表示部
- ②"分"ボタン
- ③"秒"ボタン
- ④"スタートストップ/モード"ボタン
- ⑤LED

4. 使用方法

4-1 時計モードとタイマーモードの切り替え

時計モード(図2)からタイマーモード(図3)への切り替え
"スタート・ストップ/モード"ボタン④を押します。

タイマーモード(図3)から時計モード(図2)への切り替え
"分"ボタン②、"秒"ボタン③と"スタート・ストップ/モード"ボタン④を同時に押します。または、本器の最終動作から約1分後に自動的に時計モード(図2)に切り替わります。



図2

時計モード:
表示部①の右側に"A"(午前)または
"P"(午後)の表示が現れ、":"のみが
点滅します。



図3

4-2 時計の設定方法

時計モード(図2)の状態では"分"ボタン②を押すごとに
00:00 時の設定 → 00:00 分の設定 → 時計の設定終了となります。

"秒"ボタン③を押すと数値が1ずつ増えますので、上記のそれぞれを希望の
数値に設定します。

"秒"ボタン③は長押しすることで数値を早送り出来ます。
本器は時計モード(図2)において12時間表示のみとなります。
その為、00:00 時の設定の際、"秒"ボタン③を押し続けると時間が早送り
され表示部①の右側に"A"(午前)または"P"(午後)の表示が切り替わります
ので、現在時刻に合わせて時の設定及び"A"、"P"の表示の設定を行ってくだ
さい。

4-3 タイマー機能(カウントダウン)

タイマーモード(図3)の状態では"分"ボタン②を押すと分の設定、"秒"ボタン
③を押すと秒の設定が出来ます。それぞれのボタンを長押しすることで数
値を早送りでき、最大99分59秒までのタイマー設定が可能です。

- タイマー設定例:15分10秒と設定する場合。
タイマーモード(図3)の状態では表示部①が"00:00"であることを確認し
ます。
何らかの数値が残っている場合は"分"ボタン②と"秒"ボタン③を同時に
押して数値を"00:00"(図3)にクリアします。

"分"ボタン②を押し、00:00 分の設定を"15"に設定します。
次に"秒"ボタン③を押し 00:00 秒の設定を"10"に設定します。

タイマーをスタートする時は"スタート・ストップ/モード"ボタン④を押します。

タイマー機能でカウントダウン中は図4のように表示部①の"M"、"S"、":"
の表示が点滅します。(図4)

タイマーモード:
表示部①の上部に"M"と"S"の表示
が現れます。



図4

タイマーの設定時刻が過ぎカウントダウンが終わると表示部①に
"00:00"(図3)が表示され、アラーム音とLEDの点滅でお知らせします。
また、約1分後に自動的に止まりますが、途中でアラーム音とLEDの点滅を
止めるには、"スタート・ストップ/モード"ボタン④を押してください。アラ
ーム音とLEDが消灯し、直前に設定したタイマーの時間が再度表示されます(リ
ピート機能)。

※アラーム音とLEDの点滅は、"分"ボタン②か"秒"ボタン③を押しても止ま
りますが、タイマー機能(カウントダウン)時の設定内容が保存されず、リビ
ート機能が動作しなくなるのでご注意ください。
一度設定したタイマー設定内容をクリアするには"分"ボタン②と"秒"ボタ
ン③を同時に押してください。表示部①が"00:00"(図3)に戻ります。

タイマー機能のカウントダウン中にいずれかのボタン(②~④)を押すとタイ
マーのカウントダウンを一時停止します。また、カウントダウンを再開する
には"スタート・ストップ/モード"ボタン④を押してください。

4-4 カウントアップ機能

タイマーモード(図3)の状態では、表示が"00:00"(図3)でない場合は"分"ボ
タン②と"秒"ボタン③を同時に押して、タイマー設定を一度クリアしてく
ださい。
表示部①が"00:00"(図3)にクリアされた状態でスタート・ストップ/モード
"ボタン④を押すと数値が1秒ずつカウントアップされます。カウントアップ
機能を途中で止めるにはカウントアップ中にいずれかのボタン(②~④)
を押してください。また再開するにはスタート・ストップ/モード"ボタン④を
押してください。
カウントアップ停止中に"分"ボタン②と"秒"ボタン③を同時に押すと表示が
クリアされ"00:00"(図3)に戻ります。

5. 電池の交換

電池の電圧が低下して、誤表示が発生したり表示されなくなった場合は速
やかに電池を交換してください。

- (1)図5のように電池蓋の溝にコインなどを使用して矢印の方へ回してく
ださい。電池蓋のロックが解除されますので外してください。
- (2)古い電池を取り外し、新しい電池(CR2032×1個)を電池の+極側が表
面に見える様にして極性を正しく装填します。
- (3)電池蓋を元に戻します。防水性能を損なわないために、電池交換の際、防
水用ゴム(Oーリング)を外さないで下さい。また、防水用ゴムを電池蓋
で挟まない様ご注意ください。

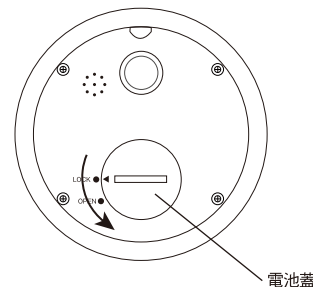


図5